

# 申 込 者 調 書

事業者名 又は 氏 名		代 表 者	役職名  氏 名		
事務所所在地					
設立年月日 (法人及び団体の場合)	年 月 日	資本金 (法人の場合)	千円		
農林漁業等主な種別	6次化部門の開始時期				
電話番号			従業員数及び 家族労働者数 (実人数： 人)	1次部門	人
FAX番号				2次部門	人
E-mail				3次部門	人
事業概要(現状：令和 年度)					
1次部門	全体	経営面積：			
	売上1位	品目：	面積または頭数：	生産量：	
	売上2位	品目：	面積または頭数：	生産量：	
	売上3位	品目：	面積または頭数：	生産量：	
2次部門	加工製造商品	商品名：	主な原材料名：		
	製造加工施設	施設名：	棟数：		
3次部門	自社販売	自社直売施設・自社飲食店・オンライン(自社サイト)・その他( )			
	出荷販売	JA・小売店・直売所等・飲食店・ホテル等・オンライン・その他( )			
	主な販売先				
	自社飲食店 宿泊施設	形態：	年間来客数：		
	自社体験施設	形態：	年間来客数：		
総合化事業計画の認定 (該当するものに○を記入)		認定申請予定		認定済み(取得日 年 月)	
これまで活用した補助制度や制度資金 (年度、事業(資金)名、施設、設備名)					
活用予定の補助制度や制度資金 (年度、事業(資金)名、施設、設備名)					

(以下は、申請があった後ヒアリングを実施しますので、可能な範囲で記入してください。)

1 現状認識

現在の生産・経営状況における課題を記入してください。

2 取組の目的と背景

自ら生産する農林水産物を活用し、経営改善を目指す取組（農林水産物加工品、消費者への直接販売、実需者との契約取引、輸出、農林漁家民宿経営、農林漁家レストラン経営等）を行う目的と背景について具体的に記入してください。

3 取組の構想（将来ビジョン）

自ら生産する農林水産物を活用し、経営改善を目指す取組（農林水産物加工品、消費者への直接販売、実需者との契約取引、輸出、農林漁家民宿経営、農林漁家レストラン経営等）の構想について記入してください。

(自ら生産する農林水産物の特徴、どのような商品・サービスを構想しているのか、どこで、どのような相手に、どのような方法でなど具体的に)

4 最終的に目指す目標（売上高、売上総利益、生産規模、事業の拡大など）を記入してください。

(直近の決算をベースに何年後にいくら、あるいは何%の増加を目指すなど)

5 6次産業化に取組む体制について、記入してください。

(事業担当者の配置、新規雇用者の見込み、加工は内製なのか外注なのか、販売は誰が担うのか、連携先など)

6 目標の実現に向けて相談したいことを記入してください。

(添付書類)

1 農業経営等を行う法人の場合

(1) 履歴事項全部証明書

(2) 直近3期分の決算報告書（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、注記表）の写し

2 農業経営等を行う個人の場合

(1) 直近3年分の所得税の確定申告書及び青色申告決算書（又は、収支内訳書）の写し

3 農業者等が組織する団体の場合

(1) 直近の通常総会議案書等

(2) 履歴事項全部証明書

(3) 構成員に課税されている場合には、直近3年分の各構成員の所得税の確定申告書の写し。

団体に課税されている場合には、直近3期分の決算報告書（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、注記表。）写し